

(要約版)

たばこ喫煙の身体技法

研究助成者 中林那由多 (南山大学大学院人間文化研究科・文化人類学)

1. 目的

近年のたばこ喫煙に関する言説は、たばこを「喫う／喫わない」ということのみで争点が終始しているように思える。そこでは、たばこそれ自体の特質が捨象されている。しかしながら、たばこの使用においてはたばこという道具を用いる技術、すなわちたばこ喫煙の身体技法についての理解が不可欠である。

工業化以降の人とモノとの関わりは、主に使用者と商品としてのモノとしてあり、そこで使用される技術はモノ（道具）の「消費（使用）」であるだろう。したがって、本稿では生産ではなく消費の場面における身体技法を分析する。加えて、特定の技術者集団ではなく、工業製品を用いる使用者の身体技法を検討する。この二点において、人類学の身体技法研究に新しい領域を開拓することを試みる。

このような問題意識に基づいて本研究では、たばこと喫煙者を研究対象とすることで、近代以降に成立した、たばこの消費における身体技法について検討する。具体的には、たばこの物質的特性とその歴史性、およびたばこ喫煙における身体動作の詳細な記述を行い、双方の密接な連関を明らかにしたい。

2. 方法

2010年度前期にかけて、たばこの形態と特性の歴史的形成に関する文献調査を行った。また2010年5月～9月にかけて断続的に、主に某大学キャンパスと名古屋駅地下街の喫茶店を調査場所として観察を行った。ここでは喫煙者の喫煙行動を観察用紙に記載した身体動作の項目と照らし合わせ、選択肢にチェックし、このデータをもとに統計分析を行った。さらに2次調査として、特定の喫煙者の一日の生活に随行し、その生活行動と喫煙行動の仔細を記録・録画した。この調査結果をもとに、インフォーマントのその日一日の行動記録における各行動を目盛りとしたグラフを作成し、これと並行して、個々の喫煙行為における喫煙動作と時間配分の分析を行った。

3. 結果

文献調査では、現代のたばこ喫煙の身体技法を構成している条件が明らかになった。すなわち、(a) マス・メディアで表象されるたばこの喫い方からの意識的／無意識的な影響、(b) 時と場所を選ばない／短期間の休息としての喫煙行動における身体の管理

技術、(c)規格性・画一性をもったたばこの物質的特徴による喫煙の身体技法への影響、である。

1次調査の結果からは、喫煙動作に焦点を当てた検討を行った。まず、「姿勢」、「たばこの収納場所」、「たばこを保持する腕の位置」については男女で「頻繁に選択される喫煙動作／要素」が異なるということ、が確認された。さらに、「姿勢」、「たばこを保持する腕の位置」におけるこれらの男女の差異が生じる要因は、「たばこの収納場所」のように、男女の服飾品の差異では説明できない。このような男女の差異が生じる要因については、文化的な表象の影響（例えばらしい「しぐさ」）が働いている可能性があることを指摘した。また、たばこの形態における規格性は、喫煙者全体の傾向として把握可能な、頻繁に選択される喫煙動作を規定するものの、個々の喫煙行為全体を規定するものではないことを明らかにした。言い換えると、たばこの身体技法の特徴は、モノの規格性によって動作のレベルで規定されるが、行為のレベルでは規定されないということである。

2次調査では、ミクロなレベルで観察される喫煙の身体技法の技術を明らかにした。①喫煙の際にたばこを使用する身体の部位へ向けられる意識は、喫煙の各動作に対応して集中の強弱を繰り返すことによって、滑らかな身体の動きが可能となること。②たばこを用いる身体は、その場に配置されたモノとの間に適切な距離を保つための「配慮」を行っており、それは喫煙の動作にあらわれる。③たばこ1本を消費するための身体動作とその時間配分は、生活行動のうちの特定の状況との相互関係にある。ここにはたばこの燃焼時間と生活の時間という二つの制限された時間を調整する技術がある。これは同時に、たばこというモノの時間を利用することにより、日常の生活行動における身体と時間を管理／制御する技術である。

4. 考察

たばこ喫煙の身体技法とは、動作・行為・行動のそれぞれ異なるレベルによって存在することが明らかとなった。このようにみれば、たばこ喫煙の身体技法の特徴は、規格性・画一性をもったたばこの物質的特徴が、動作・行為・行動にそれぞれ異なる強度で結び付きをもっていることである。本稿では十分に論じることができなかったが、たばこ喫煙の身体技法の特徴として、マス・メディアで表象されるたばこの喫い方からの意識的／無意識的な影響があげられるだろう。これは具体的には、喫煙動作における「姿勢」、「たばこを保持する腕の位置」における男女の差異において、観察された。たばこの物質的特性の連関の強度の弱い喫煙行為においては、モノと人間との相互関係が深い影響を与えている。これらのモノー身体の連鎖は、たばこ1本とそれを消費する技術、すなわちたばこ喫煙の身体技法によって結ばれている。